

# 家康と今川氏 関係解説

## 徳川みらい学会 小和田名譽教授が講演



家康と今川文化の関連について講演する小和田哲男さん  
＝3日午後、静岡市葵区

徳川時代の歴史的意義を研究、発信する徳川みらい学会は3日、静岡市葵区の市民文化会館で開いた。静岡大

本年度最後の講演会を

静岡市葵区の市民文化

府の今川文化」をテーマに講演した。

小和田さんは「家康

は今川義元の人質だった時代、優遇された生活を送っていた」と指摘し、「(義元には家康に)将来、今川家の一翼を担ってもらいたいとの思いがあった

の小和田哲男名譽教授が「家康公を育んだ駿府の今川文化」をテーマに講演した。

「では」との見方を示した。また、家康が好んだとされるタカ狩りや書籍の出版について、「今川家に仕えた僧侶雪齋に学ぶなど、文化の重要性を幼少期から認識していた影響が大きい」と解説した。

同学会は来年度の講演会を聴講する会員を募集している。問い合わせは同学会事務局(電話054(284)9660)へ。